



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明

TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 2020年5月19日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,598	23.1	347	168.8	353	137.5	254	159.1
2019年12月期第1四半期	2,111	△6.4	129	△46.2	148	△37.5	98	△55.0

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 264百万円 (405.9%) 2019年12月期第1四半期 52百万円 (△77.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	50.82	—
2019年12月期第1四半期	19.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	18,864	9,934	52.7	1,984.63
2019年12月期	18,338	9,796	53.4	1,956.95

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 9,934百万円 2019年12月期 9,796百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	4,800	20.4	440	142.0	420	135.1	300	152.5	59.93
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結通期業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、該当理由につきましては、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	5,104,003株	2019年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	98,108株	2019年12月期	98,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	5,005,895株	2019年12月期 1 Q	5,012,885株

(注) 2020年12月期第1四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有している当社株式46,200株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1～3月)は、新型コロナウイルス感染症の影響により国内外の経済活動が急速に縮小し、景気は悪化の一途を示して推移しました。

こうした状況の中、当社グループでは、感染症の拡大を防ぐため、使い捨て式防じんマスク(国家検定規格DS2・米国NIOSH規格N95合格品)をフル生産対応で増産し、医療機関への供給を行いました。また、その他事業におきましては、訪問営業の機会確保が難しい状況下ではありましたが、オープンクリーンシステム「KOACH」と自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍ⅡG」につきましては、期初の予定先に漏れなく納品を済ませました。

その結果、売上高は25億98百万円(前年同四半期比23.1%増)、営業利益3億47百万円(同168.8%増)、経常利益3億53百万円(同137.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億54百万円(同159.1%増)となり、売上高、利益ともに、期初計画、前年度実績を上回りました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

## (マスク関連事業)

DS2、N95の両規格に合格している使い捨て式防じんマスク「サカキ式ハイラック350型」の新型コロナウイルス患者受入病院をはじめとした医療機関への供給など、医療崩壊を防ぐため最大限の増産・出荷を行いました。

また、産業用の防じんマスク、防毒マスク等の需要については、当第1四半期において目立った落ち込みは見られず堅調に推移しました。

これらの結果、当事業の売上高は22億21百万円(前年同四半期比20.9%増)となりました。

なお、当社グループは、医療機関における供給不足の状況に鑑み、当該マスクの国内生産設備の増設を決定しました(詳細は4月16日開示の「医療機関向け使い捨て式防じんマスク用生産設備の増設に関するお知らせ」をご参照ください)。当期8月頃より順次稼働させる予定であります。

## (その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、営業機会損失の影響は避けられず、販売件数は前年度の2割減となりましたが、大型機種「フロアーコーチ」の納入が続いたため、販売台数は逆に前年を上回り、売上高は2割増の成果を得ることが出来ました。

自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍ⅡG」につきましては、目標としていた販売台数を達成し売上を伸ばしました。

これらの結果、当事業の売上高は3億76百万円(前年同四半期比37.1%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、188億64百万円(前連結会計年度末183億38百万円)となり5億25百万円増加致しました。これは主に現金及び預金の増加等により流動資産が5億97百万円増加したこと等によるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、89億29百万円(前連結会計年度末85億42百万円)となり3億87百万円増加致しました。これは主に、流動負債が1年内返済予定の長期借入金の減少等により4億50百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により8億37百万円増加したこと等によるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、99億34百万円(前連結会計年度末97億96百万円)となり、自己資本比率52.7%(前連結会計年度末53.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月12日公表の2020年12月期第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想を修正しました。詳細は5月14日開示の「第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(第2四半期(累計)業績予想の修正理由)

新型コロナウイルス感染症の拡大による対策用マスク需要の急増を主因に、第1四半期連結累計期間の連結業績は、既に利益が公表していた第2四半期連結累計期間の業績予想数値を超えるなど、売上高、利益ともに期初計画を大きく上回っているため、修正を行いました。

(通期業績予想の修正理由)

当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の終息時期や内外経済活動の縮小度合いによって大きく異なるなど不確定要素が多く業績予想の算定が困難な状況にあるため、公表していた通期連結業績予想は一旦取り下げ未定とし、通期連結業績予想の公表が可能となった段階で改めて開示させていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,492,229	2,306,253
受取手形及び売掛金	2,753,076	2,520,592
電子記録債権	415,008	464,079
商品及び製品	686,201	544,950
仕掛品	343,527	378,201
原材料及び貯蔵品	569,719	636,535
その他	125,880	128,913
貸倒引当金	△4,000	—
流動資産合計	6,381,644	6,979,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,465,156	3,424,733
機械装置及び運搬具(純額)	492,360	466,584
土地	5,956,545	5,958,727
建設仮勘定	56,440	64,505
その他(純額)	483,888	492,926
有形固定資産合計	10,454,390	10,407,477
無形固定資産	44,666	43,689
投資その他の資産		
繰延税金資産	427,618	423,537
保険積立金	860,882	861,353
その他	175,145	152,687
貸倒引当金	△6,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,457,646	1,433,577
固定資産合計	11,956,704	11,884,744
資産合計	18,338,348	18,864,271

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	218,197	334,975
短期借入金	1,400,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,632,000	1,127,000
賞与引当金	235,000	227,000
役員賞与引当金	27,650	18,000
未払法人税等	154,012	100,228
その他	853,682	762,870
流動負債合計	4,520,543	4,070,074
固定負債		
長期借入金	2,984,500	3,801,500
役員退職慰労引当金	646,200	655,500
株式給付引当金	46,199	54,218
役員株式給付引当金	16,782	19,351
その他	327,812	328,787
固定負債合計	4,021,494	4,859,358
負債合計	8,542,038	8,929,432
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	527,963	534,375
利益剰余金	8,707,097	8,835,335
自己株式	△146,557	△152,970
株主資本合計	9,762,768	9,891,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,227	1,835
繰延ヘッジ損益	△37,626	△38,820
為替換算調整勘定	52,941	80,818
その他の包括利益累計額合計	33,542	43,833
純資産合計	9,796,310	9,934,839
負債純資産合計	18,338,348	18,864,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,111,581	2,598,391
売上原価	1,094,275	1,321,555
売上総利益	1,017,306	1,276,836
販売費及び一般管理費	888,145	929,709
営業利益	129,160	347,127
営業外収益		
補助金収入	—	21,163
保険返戻金	19,374	—
受取保険金	7,825	—
その他	9,309	5,117
営業外収益合計	36,509	26,281
営業外費用		
支払利息	11,674	11,378
為替差損	—	4,184
その他	5,278	4,627
営業外費用合計	16,953	20,191
経常利益	148,716	353,217
特別損失		
固定資産除売却損	0	185
特別損失合計	0	185
税金等調整前四半期純利益	148,716	353,032
法人税、住民税及び事業税	27,000	90,000
法人税等調整額	23,519	8,639
法人税等合計	50,519	98,639
四半期純利益	98,196	254,392
親会社株主に帰属する四半期純利益	98,196	254,392



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	98,196	254,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,175	△16,392
繰延ヘッジ損益	△20,564	△1,194
為替換算調整勘定	△21,136	27,877
その他の包括利益合計	△45,877	10,291
四半期包括利益	52,319	264,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,319	264,683
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。